



地域と学校の架け橋

～きずな～

学校通信 第380号 令和7年1月31日  
発行 北海道阿寒高等学校  
〒085-0213 釧路市阿寒町仲町2丁目7番1号  
TEL: (0154) 66-3333 FAX 66-3303  
U R L : <http://www.akan.hokkaido-c.ed.jp>  
「絆」はホームページでもご覧いただけます

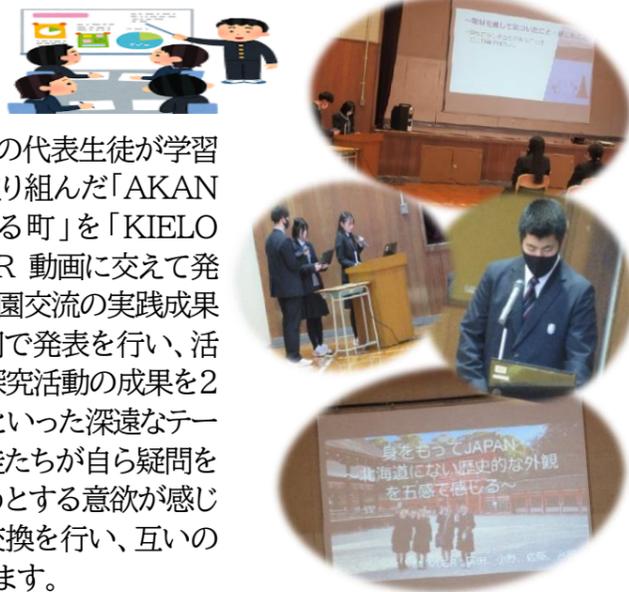
## 『成長の年に』

北海道阿寒高等学教頭 元島和明

今年も早いもので、1ヵ月が過ぎようとしています。昨年末の生徒会新企画の「寒華美」では、心温まる演奏会、アプリを活用したクイズ大会、大盛況のeスポーツと充実した企画が目白押しでした。また、同日の午前中には「生徒主体の全校集会」ということで、探究活動等の成果発表もあり、知識・教養、芸術、エンターテインメントと多岐にわたる要素が組み合わさった、2024年の集大成といえる一日になりました。皆さんの真剣な眼差しや元気な笑顔であふれた一日だったように思います。お疲れ様でした。そして、締めくくりの打ち上げ花火は、町内の方々から楽しみにしているとの声が寄せられる中、阿寒町内の団体様、事業所様からの多大なるご支援のもと、盛大に実施することができました。この場を借りて感謝申し上げます。

さて、2025年を迎え、寒高生の皆さんも新たな目標や希望をもっていることと思います。今年の干支は「巳」、すなわち蛇です。蛇が古い皮を脱ぎ捨て、新しい皮に生まれ変わる「脱皮」は、新たな成長と進化を思い起こさせます。目標を達成するためには、行動を習慣化することが大切です。「三日坊主」とはよく聞く言葉ですが、ロンドン大学のフィリップ・ラリー博士らの2009年の研究によると、行動を習慣化するには3日どころか平均して66日(18日～254日と個人差があるようです)かかるということです(3週間程度とする研究・文献もあります)。精神論だけで物事を継続することは難しいので、心理的なハードルを下げるためにも目標を高くしすぎない、仕組み化するなどの工夫が大切です。この66日は、これから3年生が社会に出て新たな一歩を踏み出すとき、そして1・2年生が新たに後輩を迎え先輩となる新年度までに残された時間とほぼ同じです。気持ちが新鮮なうちに自らの目標に向かって行動し、1つでも多くの目標が達成できる一年になることを期待しています。

## 生徒主体の全校集会



12月25日(水)、生徒主体の全校集会が開催され、各学年の代表生徒が学習の成果を発表しました。1年生は、総合的な探究の時間で取り組んだ「AKAN NAKA プロジェクト」の成果として、「タンチョウが来る町」を「KIELO SAUNA」をテーマに、阿寒町の魅力と課題をオリジナル PR 動画に交えて発表しました。2年生は、見学旅行の自主研修のまとめと、幼稚園交流の実践成果を発表しました。特に、幼稚園交流については、1年生と合同で発表を行い、活気あふれる発表となりました。3年生は、個人で取り組んだ探究活動の成果を2名が発表。「釧路市の人口減少問題」や「言語学と AI 翻訳」といった深遠なテーマについて、下級生を感心させました。どの発表からも、生徒たちが自ら疑問を持ち、調べ、考え、そして得た学びを自分の言葉で表現しようとする意欲が感じられました。質疑応答の時間には、生徒同士が活発に意見交換を行い、互いの考えに触れることで、さらなる学びへとつながったことと思います。



令和6年(2024年)最終登校日の12月25日(水)に「寒華美」を実施しました。放課後16:30からの打ち上げ花火を前に、5校時目から全校生徒が体育館に集まり、初めに吹奏楽部によるクリスマスコンサートを実施。日々練習に励んでいる吹奏楽部の皆さんによる素敵な演奏でした。音楽発表では、1年生による“クラッピングカルテット”、次いで2年生による“カリンバ”、どちらも緊張感のある中でクラスの一体感を感じられる発表でした。その後、教員チームも加わり縦割りチーム戦のクイズ大会やクラスの代表者が集うゲーム大会が行われ、全力で応援する姿や手に汗握る白熱した戦いが繰り広げられ、大いに盛り上がり楽しむことができました。メインイベントである打ち上げ花火は、昨年よりもさらにグレードアップし、天候にも恵まれ阿寒の夜空に美しく華々しく咲き誇りました。

この度、御協賛いただきました阿寒町商工会青年部様をはじめ、地元企業の皆様には心からお礼申し上げます。



## 勉強部「can-pass」 学習強化 Day



1月8日(水)から11日(土)に橋南センターで、勉強部「can-pass」の学習強化 Day を実施しました。国語、数学、英語の学習に加え、10日にはOGの山崎さんに来ていただき進路講話を行いました。進学先を決めた理由や進学後の話、貴重なレポートなども見せていただき、生徒にとって多くの学びがある時間となりました。この4日間で得たものを糧に、これからも自分の進路実現に向けて努力していってほしいと思います。



## 北海道高等学校空手道選抜大会

1月20日(月)、21日(火)に、札幌市の北ガスアリーナ46で行われた北海道高等学校空手道選抜大会 男子個人形部門および男子個人組手部門に本校生徒1名が参加しました。

残念ながら形・組手部門ともに予選敗退という結果に終わってしまいましたが、地区大会とはまた異なる空気を肌で感じ、レベルの高い演舞や試合を間近で観戦できたことで、参加生徒は自身の課題を発見し、今後の練習へのモチベーションを大いに高めることができたようでした。

今年度の大会はこれで最後となりますが、今回の貴重な経験をバネに、次年度以降も更に研鑽していくことを期待しています。



## 2月の主な行事予定

- 3日 家庭学習期間(3学年)(~27日)
- 5日 スキー授業①(1学年・2学年)
- 6日 幼稚園交流②(1学年)
- 7日 幼稚園交流②(2学年)



- 10日 推薦入試
- 12日 後期末試験(1学年・2学年)(~17日)
- 19日 スキー授業②(1学年・2学年)
- 21日 自然体験活動(1学年・2学年)
- 28日 同窓会入会式・卒業式予行(3学年)